

本日のプログラム ●ロータリー財団の時間 中川則昭 会員

●会長の時間 近藤 徹 会長

去る10月5日第20回甲府北ロータリー旗争奪ペタンク大会が開催されました。少しだけ、小雨が降りましたが、全体的には良い天気の中で開催することができました。当クラブからも2チームの出場がありました。ご参加いただいた会員の皆様はありがとうございました。そして、当クラブから20周年記念ということで、参加者全員に参加賞をお出しいたしましたので、この場でご報告をさせていただきます。

毎年開催されてきたペタンク大会ももう20回目ということで、長い歴史を感じます。山梨県においてペタンク競技が発展してきた経緯としては、40年近く前に、当クラブの会員だった谷口和夫さんという方が広めて、山梨ペタンク連盟の発足という形で発展してきたと伺っています。

このペタンクという競技については、私は、ロータリーに入会して、初めて知りました。

先日、フランスの小説「オペラ座の怪人」という小説を読んだのですが、(ガストンルー作、オペラ座というコンサートホールの天井から大きなシャンデリアが落ちてくる、という話しですが) その中で、「まるでペタンクの玉が、転がるように・・・」という表現が出てきたのです。

小説には、注釈もついていませんでした。

もちろん、私は、この大会があったのでペタンクのことを知ってましたが、そうでなかったら、この部分はちんぷんかんぷんだったと思います。

そして、フランスでは、こうやって比喻として語られるほど、メジャーなスポーツなんだなということを感じました。

実は、私は、これまで、なにかと都合が付かず、このペタンク大会に参加したことがなかったのですが、先日初めてやってみて、本当に面白かったというのが感想です。大会に参加された方や、運営された方に改めてお礼を申し上げる次第です。

●2691回例会(10/17) ニコニコボックス紹介

近藤 先日は、ペタンク大会に出場して見事、4位に入賞しました

鈴木 やっと来たと思った『秋』はどこへ行ってしまったのでしょうか？会員各位にはご自愛ください

古屋(里) 10月5日の第20回ロータリークラブ旗争奪ペタンク大会は皆様のご協力をいただき無事終了致しました。ありがとうございました。

●2691回例会報告

●職業奉仕卓話 浅原 浩二 会員

法人名 社会福祉法人宮前福祉会
児童事業 幼保連携型認定こども園宮前こども園
宮前こども園地域子育て拠点事業
幼保連携型認定こども園石和東こども園
笛吹市立はなぶさふれあい児童館(受託事業)
中核拠点型児童発達支援センターつつじが崎学園
保育所等訪問支援事業
児童発達支援事業こすもす(重心児・医療ケア児)・ハッピーランド
相談支援事業所スマハピ
公益事業 甲府市立甲府病院院内保育所他4事業
総職員数 110名



つつじコンサート



運動会

私は、47年間つつじが崎学園園長として業務に従事しています。障がい児である前に「ひとりの子ども」の理念を遵守し、一人ひとりの個性と発達を評価した個別支援計画に基づき生活・療育・体験プログラムを立案し、将来の生活につながる必要な力「生活する力」を身につけるように療育している通園施設です。

家族支援、親支援、きょうだい支援にも努め、子どもたちが楽しい一日が過ごせる楽園になるように努めています。

●米山奨学生卓話 文成豪さん

1. はじめに

前回の卓話で「ボクシングを習ってみたい」と話していましたが、古着バザーの際に春樹さんの紹介で中尾先生に出会い、それをきっかけに空手を始めました。昨年11月から続けており、もうすぐ1年になります。最初は何もできませんでしたが、現在は「平安四段」までできるようになりました。



2. 甲府北クラブでの出会い

奨学生として甲府北クラブに参加した当初の会長は志村さんでした。初めて静岡で行われたオリエンテーションでは、スーツが壊れてしまい私服で参加することになり、非常に緊張していました。しかし、志村会長と古屋カウンセラーが優しく話しかけてくださり、温かい言葉で緊張が和らぎました。この時の優しさは今でも心に残っています。

3. 志村会長との交流

古着バザーの活動の際には、志村会長と「性善説」や「性悪説」について話しました。その中で会長は「これまで出会った人の多くが善良だったから、性善説を信じている」と語り、「阿頼耶識」の考え方を紹介してくださいました。「世界をスマホに例えると、小さいけれど何でも調べられる。スマホが壊れても情報は次の人へ引き継がれていく。人生も同じだ」という言葉が印象的で、挑戦する勇気をいただきました。

4. 深沢会長との思い出

深沢会長の時期には、会長の家が私の家の近くだったため、行事の際に車でご一緒することが多く、自然と会話の機会も増えました。特に印象に残っているのは地区大会の朝、「ネクタイを結び直していた」という微笑ましいエピソードです。会長は「朝ごはんは大事だよ」と声をかけてくださり、その後の大会でも家庭や仕事のバランスについて真剣に話してくださいました。「生活のために働き、家族も大切にしたい。その両方の責任を意識している」という言葉から、私は「原点を忘れないこと」の大切さを学びました。以来、「なぜそれを始めたのか」を意識するようになり、日常の小さな不満が減ったと感じています。

5. 近藤会長のサポート

近藤会長からは、常に静かで温かいサポートをいただきました。活動や集まりのたびに声をかけてくださり、就職活動の際には丁寧にアドバイスをくださいました。直接お会いする機会は減っても、その「見えない支え」に何度も励まされ、日本の社会にも少しずつ慣れていくことができました。

6. ボランティア活動への挑戦

こうした経験を通じて、私は今年、思春期の子どもたちを支援するボランティアに挑戦しました。「自分には何ができるのか」と悩む子どもたちに対し、「いつもの帰り道をゆっくり歩いて、周りの景色や空気を感じてみよう」と伝えています。それは、“何もしていないように見える時間にも意味がある”ということを感じてほしいからです。私はそれを『無用の用』——一見「役に立たない」ものこそ、実は一番大切だと考えています。

7. 卒業研究への思い

私が卒業研究のテーマに「日中悪口言葉の分析及び教育意味」を選んだのは、言葉が“両刃の剣”だと思うからです。言葉の使い方ひとつで人を励ますことも、傷つけることもあります。特に異文化間では、言葉や習慣の違いが誤解を生むこともあります。研究を通して、他者理解を深めるだけでなく、自分自身も日本語文化をより深く理解し、より良いコミュニケーションを目指したいと考えています。

8. おわりに

この一年、さまざまな方との出会いを通して、多くの学びと成長を得ることができました。支えてくださった皆様に、心から感謝いたします。

●幹事報告

- 11月のロータリーレートは1ドル154円になりました
- 11月はロータリー財団月間となっております。財団寄付150ドル、ポリオプラス30ドルの計180ドル、11月のレートは1ドル154円ですので27,720円になります。ご協力いただけますようよろしくお願いいたします
- 12月7日（日）に開催される地区大会まで1か月となりました。当日のバス乗車場所・集合時間等については決まり次第ご連絡いたします

●他クラブの例会変更

- 甲府南 RC 11月18日（火） 職場訪問例会のため 11時から 湯沢工業株式会社
11月25日（火） 休会（祝日が含まれる週のため）